sequence-diagram.md 2025-06-04

# 円の為替相場チェッカー シーケンス図

```
sequenceDiagram
participant User as ユーザー
participant Browser as ブラウザ
participant UI as 為替相場チェッカーUI
participant JS as JavaScript (script.js)
participant API as ExchangeRate-API
User->>Browser: index.htmlを開く
Browser->>UI: ページを表示
UI->>User: 通貨選択メニューを表示
Note over User, UI: ユーザーが通貨を選択し操作を行う
User->>UI: 通貨を選択 (例: USD)
User->>UI: 「為替レートを確認」ボタンをクリック
UI->>JS: イベントを発火
JS->>UI: ローディング表示
JS->>API: 為替レートデータをリクエスト
Note right of JS: fetch('https://open.er-api.com/v6/latest/JPY')
API->>JS: レスポンス(JSONデータ)
alt 成功した場合
   JS->>JS: レートを計算(1/data.rates[selectedCurrency])
   JS->>JS: データをフォーマット
   JS->>UI: 結果を表示
   UI->>User: 為替レート情報を表示
else エラーが発生した場合
   JS->>UI: エラーメッセージを表示
   UI->>User: エラーメッセージを表示
end
Note over User, UI: ユーザーは別の通貨を選択して再度確認可能
```

# シーケンス図の説明

#### 1. 初期表示:

- o ユーザーがブラウザでindex.htmlを開く
- 通貨選択メニューとボタンが表示される

#### 2. ユーザー操作:

- ユーザーがドロップダウンメニューから通貨(USD, EUR, GBP など)を選択
- o 「為替レートを確認」ボタンをクリック

sequence-diagram.md 2025-06-04

# 3. データ取得:

- o JavaScriptがイベントを検知
- ∘ UI上にローディング表示
- 。 ExchangeRate-APIにHTTPリクエストを送信
- 。 APIからJSONデータを受信

### 4. 結果表示:

- 。 成功時: レート計算 → データ整形 → 結果表示
- エラー時: エラーメッセージを表示

## 5. 繰り返し使用:

○ ユーザーは別の通貨を選択して再度確認可能